

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 184111

エポオール#65

1. 一般名 変性エポキシ樹脂塗料下塗（水中部用）
2. 規格 機械工事塗装要領（案）・同解説
3. 特徴 1) 1回塗で厚膜が得られ、しかも硬化遅れを起こさない。
2) エアレススプレー性がすぐれている。
3) 物理的性質、化学的性質がすぐれている。
4) 素地に対する浸透性・付着性・防錆性及び耐水性・耐海水性がすぐれている。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	18kgセット(主剤:15.3kg、硬化剤:2.7kg)				
色相	黒、さび色、グレー、淡彩色				
光沢	3分つや				
密度 (23°C)	塗料	1.35 (グレー)			
	揮発分	0.87			
加熱残分	71% (グレー)				
乾燥時間	温度	10°C	20°C	30°C	40°C
	指触	5時間	3時間	2時間	1時間
	硬化※	48時間	24時間	15時間	8時間
標準膜厚	100μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。
※歩行及び厚膜測定可能な目安となる時間を示す。

5. 塗装基準

項目	内容			
素地調整	プラスト ISO-Sa2 ¹ / ₂ (SSPC-SP10)			
調合法	主剤:85部、硬化剤:15部 (重量比)			
可使用時間	10°C	20°C	30°C	40°C
	10時間	6時間	4時間	1時間
気温・湿度制限	気温:10°C以下、湿度:85%RH以上			
使用シンナー	エポオールシンナーA			
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー塗装		エアレス塗装
	希釈率	0~5%		3~10%
	参考塗布量※	200g/m ²		500g/m ²
	標準膜厚※	50μm		100μm
	ウエット管理膜厚	100μm		200μm
エアレス塗装条件	1次圧0.5MPa(5kg/cm ²)以上			
	2次圧12MPa(120kg/cm ²)以上 チップNo.163-417~725(ｸﾞﾗｯ)又は相当品			
塗装間隔※ (20°C)	最小	1日		
	最大	10日		

注) ※は「機械工事塗装要領（案）・同解説」による。

6. 施工上の注意

- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。
- 一度に厚く塗り付けるハイビルドタイプの塗料である。刷毛さばきをよくする為の過度の希釈や必要以上に伸ばして塗装することなく所要量を塗布し、膜厚保持に努める。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。
- 冬期気温が低い場合(10°C以下)には塗料の硬化反応がほとんど進まず乾燥が遅れるので塗装間隔は十分注意する。
- エポオールシンナーA以外のシンナーは使用しない。
- 塗装終了後の使用機器は直ちにエポオールシンナーAで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意【警告】

- (1)安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。